

## サイエンスショープログラムのご案内

青森県立三沢航空科学館では、青少年の「科学する心」の育成を目指すとともに、多くの方々に科学の不思議さ、楽しさを体験していただけるよう、サイエンスショーを用意しております。

### （活用例）

- ・理科の授業、体験学習や総合的な学習の時間、クラブの活動として
  - ・遠足や地域活動のプログラム、レクリエーションとして
  - ・学校、幼稚園、保育園、児童館などの職員の研修として
- ※予約の状況によってはご希望に添えない場合があります。予めご了承ください。

### 【コロナウイルス感染症拡大防止について】

サイエンスショー実施によるコロナウイルス感染拡大予防対策を実施いたします。詳しくは科学実験工房までお問合せください。皆様のご理解ご協力をお願いします。

### 《お問い合わせ先》

青森県立三沢航空科学館  
〒033-0022 青森県三沢市大字三沢字北山 158  
Tel : 0176-50-7777 Fax : 0176-50-7859 URL : www.kokukagaku.jp

## ◎来館利用の場合（来館団体対応プログラム）

申込方法	「来館申込書」に必要事項記入の上、FAX または郵送にてお申し込みください。
申込締切	来館日の2週間前までにお申し込みください。
利用可能日	開館日の毎週火曜日から金曜日 ※繁忙期（盆・正月等）はご利用いただけません。
参加人数	1回につき40名まで （多い場合は複数回に分けての実施等の対応をいたします。）
活動内容	1団体につき、1プログラムです。 別紙一覧を参考に、希望プログラムをお選びください。
費用	無料です。

## ◎館外で利用の場合（アウトリーチ活動・講師派遣）

- ※悪天候（警報発令など）が予想される状況では中止させて頂く場合があります。
- ※振込の場合は科学館名義の口座となります。（講師個人口座へはご遠慮ください。）
- ※上十三保健所管内と活動予定地域保健所管内で活動予定日から活動日を含む2週間以内に新規の新型コロナウイルス陽性者が確認された場合は活動できません。

### 【アウトリーチ活動】

対象	青森県内の保育園、幼稚園、こども園、小・中・高等学校、盲・聾・養護学校、児童館、学童保育（放課後教室等）、子育て支援センター、地域コミュニティ（子ども会、老人会）など
申込方法	「アウトリーチ申込書」に必要事項記入の上、FAX または郵送にてお申し込みください。
申込締切	活動日の2週間前までにお申し込みください。
活動日	日程：毎週火曜日から土曜日 ※繁忙期（盆・正月等）は活動できません。 時間：活動時間は原則として開館時間内（午前9時～午後5時）です。 ※天体観測を除きます。時間に関しましてはご相談ください。
活動内容	サイエンスショー（実験）60分程度です。別紙一覧を参考に、希望プログラムを1つお選びください。 ※実験2つは実施できません。
費用	距離に応じてアウトリーチ負担金（交通費）を頂きます。

### 【講師派遣】

対象	教職員等の研修会、県、市町村、公民館、企業主催の行事（不特定多数から参加者を募集して開催される行事）	
申込方法	「講師派遣申込書」に必要事項記入の上、FAX または郵送にてお申し込みください。	
申込締切	活動日の2週間前までにお申し込みください。	
活動日	毎週火曜日から土曜日 ※繁忙期（盆・正月等）は活動できません。	
活動内容	別紙一覧を参考に、希望プログラムをお選びください。 その他実情に応じて対応いたしますのでご相談ください。	
費用	研修会	詳しくは科学実験工房にお問合せください。
	その他	距離に応じて講師派遣負担金（交通費）を頂きます。 また、講師派遣料（1日あたり16,000円・2名派遣）を頂きます。

## 新型コロナウイルス感染拡大防止対策対応サイエンスショー一覧

テーマ	内容	来館団体 対応	アウトリーチ 対応	材料費	オススメ	備考
液体窒素	・花を凍らせる ・空気を冷やす など	○	○	—	★	アウトリーチではバラやカーネーションなどの花卉の大きな花をご用意ください。参加者全員分の椅子を準備してください。
大気圧	・空気の重さ ・真空中の風船 ・空き缶つぶし など	○	○	—	★	
飛行	・空気との重さの違い(熱気球, ヘリウムガス) ・揚力(空気の流れ) ・作用・反作用(ロケット) など	○	○	—	★	
爆発・燃焼	・ガス爆発(空き缶ロケット) ・粉塵爆発 ・炎色反応 ・水素爆発 など	○	○	—	★	参加者全員の小麦粉アレルギーの有無を確認して下さい。 実験の性質上大きな音が出ますのでご注意ください。
光	・屈折, 反射 ・プリズム ・紫外線 ・赤外線 など	○	○	—		部屋を暗くする必要があります。(理科室など暗幕のある部屋が必要)300W のプロジェクター3 台使用(ブレーカー注意)
熱	・摩擦熱 ・空気の対流(熱気球) ・水の対流 ・発火点(紙鍋) など	○	○	—		
目の錯覚	・各種錯視 ・盲点 ・残像 など	○	○	—		プロジェクター使用のため部屋を暗くする必要があります。 (理科室・視聴覚室など暗幕の使える部屋が必要)
人体の仕組み	・身体に関するクイズ ・視覚、聴覚(盲点, モスキート音) など	○	○	—		プロジェクター使用のため部屋を暗くする必要があります。 (理科室・視聴覚室など暗幕の使える部屋が必要)
災害	・地震(地震の種類、液状化現象) ・雷(静電気) ・火事(ガス爆発) など	○	×	—		
風船	・割れない風船 ・ビッグバルーン ・浮く風船、浮かない風船 など	○	○	—		